

令和7年度 秋田県立本荘高等学校 英語科 学習到達目標リスト 【CAN-DO 形式】

高等学校卒業時の学習到達目標

「英語で表現された幅広い話題について、素早く的確に内容を理解することができる」「自身の考えや情報を論理的に分かり易く、場面や目的に応じた適切な表現を用いて英語で伝えることができる」

- 第3学年の学習到達目標 「英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを素早く的確に理解したり、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを効果的に伝えることができる」
- 第2学年の学習到達目標 「英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解したり、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる」
- 第1学年の学習到達目標 「比較的平易な英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを理解したり、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを伝えることができる」

	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
評価	観察、リスニングテスト、定期考査	観察、定期考査	観察、意見交換、ディベート	観察、パフォーマンステスト、ワードカウンター	ワークシート、パフォーマンステスト、定期考査
3年後期	☐ 様々な場面・目的の話題について、話の筋や話し手の意図を捉え、詳細な情報を整理して聞き取ることができる。	☐ 評論や論説などのまとまった長さの文章を読み、話の展開や書き手の意図に注意しながら文脈を辿り、概要や要点を的確に素早く捉えることができる。	☐ 幅広い分野の話題について、分かり易く自分の考えを表現し、議論や会話を発展させることができる。 ☐ ディベート活動を通して、スピーカーの役割に基づいた戦略的な立ち回りができ、POI(Point of Information 質疑応答の要求)を用いて議論を強化することができる。	☐ 場面や目的に応じて、考えや要旨をまとめて、論理性を意識しながら多様な表現を用いて詳しく伝えることができる。 ☐ 幅広い分野に関する論題に対して、与えられた立場で淀みなく話すことができる。（WC: 100wpm 程度）	☐ 様々な話題について、論理的構成を意識しながら、説得力を高めるための表現の工夫を凝らした正確な文章を書くことができる。 ☐ 様々な話題についてのまとまった長さの文章を読み、簡潔な要約文を書くことができる。
3年前期	☐ 様々な場面・目的の話題について、文脈をつかみ、必要な情報を整理して聞き取ることができる。	☐ 物語や評論などのまとまった長さの文章を読み、話の展開や書き手の意図に注意しながら、概要や要点を整理して素早く捉えることができる。	☐ 時事問題や社会問題について、相手に効果的に伝わるように表現を工夫して意見交換をすることができる。 ☐ ディベート活動を通して、論題の争点を踏まえた立論や反論、意見の再構築ができ、まとめにおいて争点を整理することができる。	☐ 場面や目的に応じて、考えや要旨をまとめて、論理性を意識しながら多様な表現を用いて伝えることができる。 ☐ 時事問題や社会問題に関する論題に対して、与えられた立場で淀みなく話すことができる。（WC: 80-100wpm）	☐ 様々な話題について、論理的構成を意識しながら説得力のある正確な文章を、限られた時間で書くことができる。 ☐ 身近な話題についてのまとまった長さの文章を読み、簡潔な要約文を書くことができる。
2年後期	☐ 長めの英文を聞きながら、概要や話の筋をつかみ、必要な情報を整理して聞き取ることができる。	☐ 物語や評論などのまとまった長さの文章を、概要や要点を整理しながら、素早く読むことができる。	☐ 様々な話題について、多様な表現を用いて意見や情報を伝え合うことができる。 ☐ ディベート活動を通して、主張の理由を複数挙げつつ、主張や理由付けにおいて例・描写を示しながら反論や意見の再構築をすることができる。	☐ 場面や目的に応じて、考えや要旨をまとめて、論理性を意識しながら伝えることができる。 ☐ 多様な話題に関する論題に対して、与えられた立場で理由とともに話すことができる。（WC: 70-90wpm）	☐ 様々な話題について、意見や考えをまとめて、論理的構成を意識しながら説得力のある正確な文章を書くことができる。 ☐ 身近な話題についての文章を読み、簡潔な要約文を書くことができる。
2年前期	☐ 社会的な話題について、概要、要点、詳細を目的や状況に応じた的確に捉えることができる。	☐ 社会的な話題の文章を、概要や要点を他者に説明できる程度に、段落の内容を整理しながら読むことができる。 ☐ 身近な話題に関する説明や物語を読み、概要や要点を素早く把握することができる。	☐ 身近な話題について、多様な表現を用いて短い意見や情報を伝え合うことができる。 ☐ ディベート活動を通して、立論で重要性について述べ、肯定側と否定側の差を説明しながら反論することができる。	☐ 読んだ内容について要旨をまとめて、分かり易い展開で論理的に詳しく伝えることができる。 ☐ 身近な話題に関する論題に対して、与えられた立場で理由とともに話すことができる。（WC: 60-80wpm）	☐ 身近な話題について、意見や考えをまとめて、論理的構成を意識しながら説得力のある正確な文章を書くことができる。 ☐ 身近な話題について日本語の内容を適切に解釈した上で、自然な英語で表現することができる。
1年後期	☐ 比較的ゆっくり話される社会的な話題について、必要な情報を目的に応じて捉えることができる。	☐ 身近な話題に関する説明や物語を、概要や要点を他者に説明できる程度に、段落ごとの内容を整理しながら読むことができる。	☐ 身近な話題について、基本的な表現を用いて短い意見や、情報を伝え合うことができる。 ☐ ディベート活動を通して、相手の意見に対して客観的な理由を示しながら反論することができる。	☐ 読んだ内容について要旨をまとめて、分かり易い展開で伝えることができる。 ☐ 身近な話題に関する質問に対して、賛成・反対の立場を明らかにして理由とともに話すことができる。（WC: 50-70wpm）	☐ 社会的な話題について、意見や考えをまとめて、論理的構成を意識しながら書くことができる。 ☐ 既習の文法および語彙の知識を活用して、日本語の内容が的確に伝わるように英語で書くことができる。
1年前期	☐ 日常的な話題について、場面や状況、背景などを踏まえて、話し手の意図を的確に把握することができる。	☐ 身近な話題に関する説明や物語を読み、概要や要点を把握することができる。	☐ 身近な話題について、基本的な表現を用いて質疑応答することができる。 ☐ ディベート活動を通して、自身の主張を論理的に具体性をもって表現することができる。	☐ 読んだ内容について、要旨をまとめて概要を伝えることができる。 ☐ 自分のことや身近な話題について、ほとんど沈黙することなく話すことができる。（Word Counter：50wpm 程度）	☐ 身近な話題について、意見や考えをまとめて、論理的構成を意識しながら書くことができる。 ☐ 既習の文法および語彙を用いて、日本語の内容を英語で書くことができる。